

令和7年度 祝吉小学校 学校運営協議会 実施報告

1 学校の概要

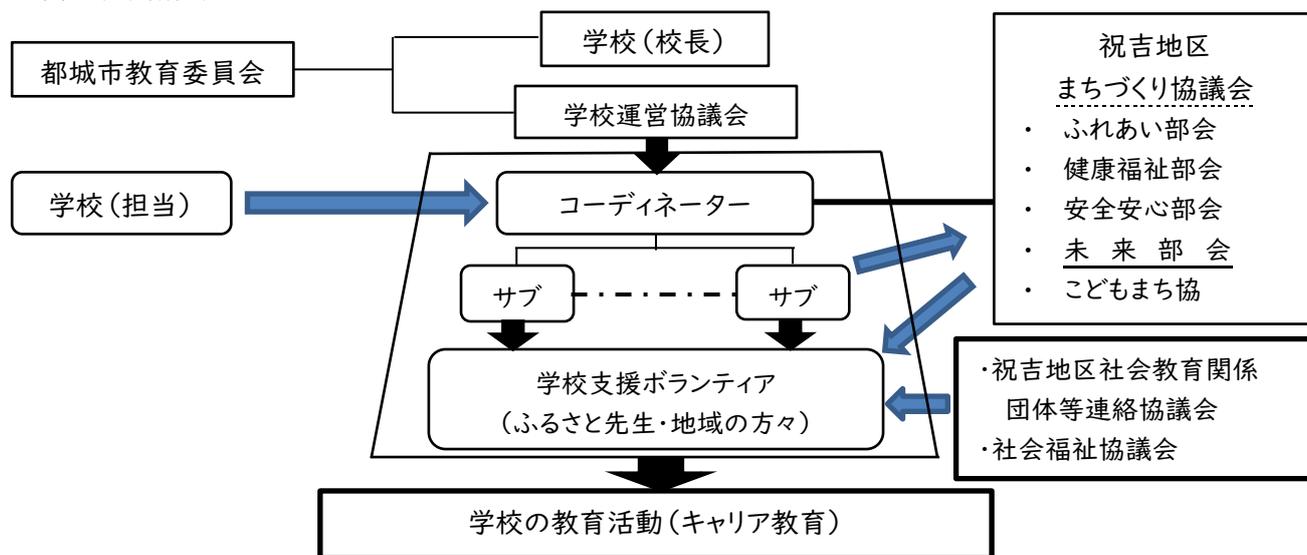
学校名	都城市立祝吉小学校		校長名	長谷川 雅一	
学級数	34学級	児童生徒数	881名	職員数	69名
教育目標	自ら学び、自ら考え、豊かな人間性をもち、たくましく生きる児童の育成				

2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員 (計8名)・事務局 (計7名)

学校運営協議会委員	No.	所属名 (役職)	氏名	備考	事務局	役職	氏名
	1	市P連絡協議会事務局	池田 絹子	会長		校長	長谷川 雅一
2	民生委員児童委員	小堀 博子	副会長	教頭	松本 陽慈朗		
3	祝吉地区まちづくり協議会事務局長	今村 昇		教頭	江内谷 義郎		
4	郡元自治公民館長	細井 徹		主幹教諭	永井 繁郎		
5	都城市議会議長	神脇 清照		事務主査	川野 貴志		
6	いなり認定こども園長	浅井 俊博		主事	葛島 理華子		
7	祝吉小PTA会長	藪本 葵		主事	川路 かおり		
8	祝吉小PTA副会長	泊 百合加					

(2) 組織編制



3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4月上旬	・学校運営協議会委員選出
6月3日	・第1回学校運営協議会 (委嘱状交付、授業参観、学校運営協議会概要説明、自己紹介、役員選出、学校経営方針説明、活動内容の協議、情報交換)
7月30日	・第2回学校運営協議会・祝吉地区3校〔祝吉中・祝吉小・川東小〕合同で実施 (各校の取組、情報交換・協議)
11月18日	・第3回学校運営協議会 (授業参観、学校関係者評価についての説明、情報交換)
1月22日	・第4回学校運営協議会 (授業参観、学校評価の結果報告・協議、情報交換)
3月3日	・第5回学校運営協議会 ※予定 (次年度の学校経営ビジョン・教育課程等) ・次年度へ引継ぎ

4 今年度実施した「熟議」のテーマ（小中合同学校運営協議会を含む）

- (1) 6月：「学校と地域の連携（安全確保）」
- (2) 7月：「教職員の働き方改革」

5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

(1) 学校支援活動

- 熟議のテーマ「働き方改革」を受け、地域人材の活用という取組を行った。祝吉地区まちづくり協議会の「未来部会」がコーディネーターとなり、地域人材による学習支援を要請している。祝吉地区の自治公民館長、警察官、スポーツ選手、和菓子職員など、様々な立場・職種の人材が登録されている。学校の教職員が人材を探したり、講師依頼をしたりなどの準備が不要となり、働き方改革につながっている。
- 祝吉小校区は交通量が多いので、児童の安全確保のことが話題に挙がった。地域の見守り隊（スクールガード）が結成され、登校や下校中、児童の見守りをしてもらっている。大きな事故がなく、児童の安全が確保されている。元気なあいさつや優しい声掛けをもらい、児童は明るく登校している。



【地域人材の学習支援】



【スクールガードによる朝の見守り】

(2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

- 「児童の体力面について個人差が大きい」という意見を受け、体力向上のための取組を行ってきた。「パワーアップ体操」という本校独自の体操をつくり、体育の時間や朝の会の時間に取り組んでいる。昼休み時間は外遊びを励行し、遊具での遊びやおにごっこなどを通して体力向上を図ることができた。
- 「情報モラル・SNSルールについて指導を強化してほしい」という声を受け、学校全体のルールづくりや非行防止教室を行った。非行防止教室では、都城警察署の方を講師に招き、SNSの正しい使い方などを学んだ。



【朝の会でのパワーアップ体操】



【警察署の方による情報モラル授業】

(3) 地域貢献活動

- 祝吉地区の行事である「あやめ祭り」や「ふれあい文化祭」のステージで、本校の吹奏楽部が演奏発表をした。祭りが盛り上がりとともに、地域の方に喜んでもらった。

6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

- 授業参観や熟議を通して本校の実態や課題を委員に把握してもらった。課題解決への貴重な意見をもらい、児童の安全確保や体力向上、教職員の働き方改革に生かすことができた。
- 学校運営協議会の協議内容や活動などを、学校ホームページで発信したが、保護者や地域住民に十分周知できなかったことが課題である。

7 次年度の方向性

- 学校運営協議会の活動を保護者や地域住民に周知させる手立てを協議する。
- 祝吉地区3校合同の運営協議会を充実させ、地区全体に活動を広げていく。